

季刊 旬のブンカが集うコミュニティマガジン

2018 vol. 70
AUTUMN

ブンカ

BUNKA



旬の文化が集う「コミュニティマガジン」季刊 **ブンカ** BUNKA vol.70 2018.15



Essay
エッセイスト 増永迪男氏

Interview
年齢は関係ない
同じ価値観、感性があるから
信頼しています
ヴァイオリニスト 郷古 廉氏、ピアニスト 加藤洋之氏

アートな人々
越前焼 陶芸家 新藤聡子氏



(公財)福井県文化振興事業団

発行 公益財団法人福井県文化振興事業団 福井県立産業基盤整備センター「ハーモニーホールふくい」
〒918-8152 福井市今市町40-1-1 電話 0776-382222 http://www.hall.jp



ハーモニーホールふくい

足羽山の継体天皇像から福井市内を望む 〜有明夏夫「俺たちの行進曲」から〜(福井市)

昭和20年代終わりの懐かしい建物や風景が思い浮かぶ

福井市の男子高校生3人組を主人公にした青春小説「俺たちの行進曲」には、福井市内の各所が登場します。初々しいデートの場は足羽山の継体天皇像前。ここまで上がってくる人は少ないので、確かにデートにはいい場所だったのではと思わせます。隠れて見守る悪友たちと同じように、背後からそっと撮影してみました。小説の舞台は昭和29年。石像は昭和23年の福井地震で倒壊し再建されたものなので、小説の中では修復されたばかりということになります。



有明夏夫「俺たちの行進曲」1981年 文藝春秋刊



福井市自然史博物館の向かって左側部分は、昭和27年に福井復興博覧会の中心施設として建てられ、その後「福井市立郷土博物館」となった建物。ほぼ当時のまま残っている。入口に「福井市立郷土自然科学博物館」(昭和45年〜平成4年の名称)の銘板あり

すぐ横にある福井市自然史博物館も、「自然科学博物館」の名前で登場し、主人公たちが屋上でのテレビ受像実験に立ち会うシーンが描かれています。今も当時の建物が博物館の一部として使われていて、その屋上からは市内が一望できます。見える景色は随分変わりました。市営球場(現在の東公園)、人絹会館、三秀プールなど、小説に出てくる場所の多くが今は残っていませんが、かつての風景を覚えている方も多いのではないのでしょうか。



メトロ劇場。ジャズに心酔する主人公たちが公開を心待ちにしていた「グレン・ミラー物語」を上映する。「学校指定映画になれば三十五円で済むが、普通の学割なら七十円」だったらしい



福井市自然史博物館屋上から市内を望む。テレビ受像実験の立ち会いでここに初めて上がった主人公が、足羽川や、福井駅から出た急急「ゆのくに」などを眺める描写がある。当時、福井ではまだテレビは映らなかった。屋上に仮設アンテナを立てて受信しようとする様子が描かれている



Contents

- 1 今号の表紙
- 2 Essay 青春の輝き・足羽山 有明夏夫の『俺たちの行進曲』 エッセイスト 増永迪男氏
- 3 Interview 年齢は関係ない。同じ価値観、感性があるから信頼しています。
ヴァイオリニスト 郷古 廉氏 ピアニスト 加藤洋之氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 11 Information / カーテンコール
- 12 2018年 10〜12月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 13 Interview アートな人々 越前焼 陶芸家 新藤聡子氏
- 14 福井の手しごと「笏谷石加工」(あわら市)
逸品拝見「中弥大工木文化館」(福井市)
- 15 福井県内イベントカレンダー
- 18 イベントピックアップ

ESSAY

青春の輝き・足羽山 有明夏夫の『俺たちの行進曲』



作品のモデルとなった場所のひとつ。福井県立藤島高等学校

福井県にゆかりある作家の、県内を舞台にした文学をテーマにすることになって、今回は直木賞作家有明夏夫の『俺たちの行進曲』。高校音楽部の男子たちを主人公にした、明るい青春小説だ。

舞台の学校は、福井市にある越前高等学校。小説だから架空の学校となっている。でも読み進めると、越前高校は藤島高校と高志高校の合成なのだ、と分かってくる。このあたりは、福井に住んでいて、小説の時代と同じころに、高校生だった読者の楽しみとなるだろう。

よい場面で足羽山が出てくるからうれしくなる。「自分の高校時代には、ロマンス体験はなかったけれど」と振り返る気分になりますね。つ

まり私のことですが、小説の時代は、昭和二十三年の福井大震災から2、3年後とされている。私は地震の一年あとに高校生になったから、小説の内容がきわめてよく分かる立場にいる。

舞台となる越前高校の敷地は、県立高女の跡となっている。そこでこれは高志高校だなど分かる。でも、越前高校には工業科が併設されている。そこで小説の学校は藤島高校でもあるらしい、となる。藤島に工業科のある時代があったのですから。

作者の有明夏夫は大阪生まれ、戦争で福井に来て、勝山精華高校を卒業しているから、働ながら学ぶ厳しい環境で、青春時代を送ったのだろう。その環境があったからこそ、もう一回、高校生活を

エッセイスト

ますなが みちお
増永迪男



出身地/1933年 福井市生まれ
著書/福井の山150
夜明けの霧の山
日本海の見える山 など

送る気持ちをこめて、「俺たちの行進曲」は書かれている。成功した作家が晩年になって、よく書くことがある自身の「若かりしころ」ではなく、「俺たちの行進曲」はまったくのフィクション。

ここにこの作品の特色がある。有明夏夫が「もしもそうだったら」と、願いをこめて書いた作品だ。理想化されていない主人公たちに、作者の気持ちこめられている。

音楽部の三人の高校生は、それぞれトランペット、トロンボーン、クラリネットを持って、ジャズ歌謡をたちまち合奏する。

このあたりにも、有明夏夫の「もしもこのような高校生活を送れたのだら」という気持ちが現れる。足羽山の継体天皇像の前で

のデート(手も合わせないのだが)と、それを覗き見する仲間たちには、昭和二十年後半はごろの、なんとも言えない気分がみなぎっている。作品はエンターテインメントとして書かれているけれど、当時の福井を再現する貴重な作品となった。

読んでみると、野球、映画、音楽が実にふんだんに出てくる。福井市営球場での巨人・中日戦。川上、千葉、西沢、杉下がいたこの試合は、私も見た。有明は小説の中の一人のように、球場でボールボーイをしていたのだろうか。

音楽は昔を呼び覚ますと言え、映画「グレン・ミラー物語」の多くの曲名を見るだけで、当時の気分になってしまう。

ピアニスト **加藤洋之** × **郷古 廉** ヴァイオリニスト
 HIROSHI KATO SUNAO GOKO

年齢は関係ない。
 同じ価値観、感性があるから信頼しています。

幼稚園時代に出会った
 ヴァイオリンとピアノ

郷古「自分からヴァイオリンを弾きたいと言ったそうです」

「そうです」というのは、ご本人が憶えていらっしゃるからです。2、3歳の頃、お姉さんが通う音楽教室の発表会でヴァイオリンを初めて聴いた時のことでした。5歳で習い始め、プロを意識したのは小学校高学年の頃です。

郷古「宮城県からコンクールのために上京したんですが、楽屋のビリビリした雰囲気は圧倒されました。自分は音楽第一の生活というわけでもなく、のんびりやっていたので、でもそこでの成績がとれて、国際コンクールにも出て音楽の広い世界を知ると、ここで生きていけるかもしれないと思いはじめました」

加藤さんがピアノを習い始めたの

も幼稚園の頃でした。加藤「放課後に先生が希望者にピアノを教えてくれる幼稚園に通っていました。友達と一緒に帰りたいのと、先生と長い時間一緒にいたいので自分も習い始めました。発表会でとても褒められて、そのまま調子に乗って続けたいなというので音楽高校に通っていた頃、転機となる演奏に出会います。

加藤「15歳の時、ルドルフ・ゼルキンがコンサートのアンコールで弾いたシューベルトの即興曲。生まれて初めて音楽を聴きながら泣いてしま

い、いったい自分が何が起こっているのかと戸惑いました。当時彼は80歳くらい。それだけ生きてこないと出来ない音楽だということは瞬時に感じ取れました。それは即ち80年成長、深化し続けてきて、さらにその人生を肯定できているということ、そしてたくさんの人を圧倒的

な感動で包み込んでいる。何という行為が目の前で繰り広げられているのだろう、と茫然自失となった頭の片隅で考えていました。そして自分も80歳でそのようにピアノを弾いていたい、その為に今どうすべきか、どう生きていけばいいのかという想いが生まれ、それが現在までずっと続いているのです」

同じところに向かっていくから
 信頼出来るんです

加藤さんと郷古さんの出会いは約10年前。事務所の紹介でした。年齢差26歳。郷古さんは15歳でした。加藤「初めて2人で合わせた時、相手を探っている状態の僕に、郷古君は自分の意見をきちんと言ってきたんだよね。次々と(笑)」

郷古「僕、よく生意気だっって言われるんですよ。でも加藤さんは心が広

いから」加藤「いや、言っていることにちゃんと彼なりの根拠があるのが分かったから、生意気には感じなかった。そしてその音楽が魅力的だった。年齢は関係ありません」

加藤さんによれば、郷古さんの大きな特徴のひとつは、音色・音質に敏感なこと。

郷古「そこにこだわらず、どこにこだわるの？って感じ。自分に聞こえている音と客席に聞こえている音は違うので、客観的に自分を聴けることが大事なんです。そのへんは経験を積んで少しわかっただけかな」

加藤「音に敏感なのは、素晴らしい音楽家には共通していることなんです。音色・音質の追求が大事だという価値観を共有できているので、彼のことは本当に信頼しています」



かとうひろし ● 東京藝術大学附属音楽高校を経て同大学器楽科を卒業、安宅賞受賞。1990年にジュネーヴ国際音楽コンクール第3位入賞後、渡欧、ウィーン・フィルメンバーからの信頼が厚い室内楽の名手

ごうこすなお ● 2013年ティボール・ヴォルガシオン国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに陸奥賞・現代曲賞を受賞。完璧なテクニックと高い音楽性を備え、国内外で活躍を続ける。現在、ウィーン在住



一人の作曲家の感性を
 全曲演奏で追体験する面白さ

今2人は、3年計画でベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏に取り組んでいます。

郷古「ベートーヴェンの音楽の重さとして自分の人間としての重さのバランスが、まだとれていないと思っていたので、彼の作品はあまり取りあげてきませんでした。でも、3年ほど前からそろそろかなと思つて加藤さんに相談していったんです。そこに「東京・春・音楽祭」での演奏というお話をいただき、これはいい形でやれる!と思いました」

2年目の今年に取りあげたのは、ベートーヴェンが大きく変化していく時期の作品だったので大変だったそうです。

郷古「彼がいかに偉大な作曲家だったのかを思い知らされています。彼の人間としてのユニークさ、弱さ強さが音楽の中にすべて表れているので、この3年間は自分の人生を見つめ直すいい機会になるんじゃないかな」

いかな」

加藤「ベートーヴェンの曲は冒頭から終結まで弾き手に異常なテンションの持続を要求する。毎回必死にさせられます。ソナタという作品は、交響曲のようにトータルな発想で書かれ、それをヴァイオリンとピアノという編成で表現するもの。お互いを聴きながら合わせるだけでなく、架空の指揮者がいて演奏しているような感覚も同時にあります。だからベートーナーが同じ美意識、あるいは音楽言語を共有していないと、曲本来の姿はなかなか立ち上がってきません」

今回福井で演奏するのは、ブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲。現在、郷古さんはブラームスやベートーヴェンが暮らしたウィーン在住です。

郷古「長い間文化の中心的都市だったウィーンには、ヨーロッパのどの都市とも違う独特の雰囲気があります。それをひたすらに吸収することによって理解していくことは、音楽そのものの理解にも繋がります。

彼らがここで生活していたんだと思うと、作曲家との距離が縮まる気がして、ベートーヴェンもブラームスも、自分と同じ「人間」であったのだという事に気付かされます」

音楽で何をやりたいのか
 それを意識しながらやってきた

最後に、音楽家を目指す福井の子どもたちへのアドバイスを伺いました。

加藤「もし音楽を無我夢中でやっているのなら、そうさせる何かがあるものでも自分自身を信じていいと思う。それと、音楽で何をしたいのか、どんな気持ちでありたいのかを時々考えるようにしていれば、知らず知らずのうちに自分が本来望んでいない方向に進んでしまうようなことは避けられるかな」

郷古「自分は子どもの頃にそれをちゃんと教育してもらったという思いがあります。音楽はあらゆる人にとって重要な要素だけど、音楽を

協賛: **URALA**

11/22(木)

郷古 廉&加藤洋之
 ブラームス ヴァイオリン・ソナタ・ツィクルス

- 小ホール/開場 18:15 開演 19:00
- 全席指定: 3,000円 車いす席: 2,400円
- 小~大学生: 半額 発売中

曲: ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ 全3曲
 ※詳細はP.7へ



指揮：ロベルト・フォレス・ベセス

2年ぶりのN響
NHK交響楽団の公演となると、待ってました！とばかりに早々にチケットを買いに来られるお客様が、たくさんいらっしゃいます。「一年に一度



ピアノ：ゾン・ヨルム

は聴きたい」「N響はずせない」、そんな声も耳にします。何がそんなにファンの方たちを惹きつけるのでしょうか。
N響公演の客席には、他のオーケストラの時とは少し違う空気が流れています。「いつものN響を聴きに来たよ」と

2019.2/2(土)

協賛：福井新聞社 福井銀行

ロベルト・フォレス・ベセス指揮
NHK交響楽団
ピアノ：ゾン・ヨルム

●大ホール
●開場/15:15 開演/16:00
●S席:8,000円 A席:7,000円 B席:6,000円
バックシート席:4,000円 車いす席:7,000円
小~大学生:半額

●発売日/協 11/20 友 11/21 協友ネ 11/22
11/24 一ネ 11/25

指揮：ロベルト・フォレス・ベセス
ピアノ：ゾン・ヨルム
管弦楽：NHK交響楽団
曲：チャイコフスキー「エフゲーニ・オネーギン」第6「ボロネズ」
チャイコフスキー「ピアノ協奏曲 第1番」
ドヴォルザーク「交響曲 第7番」

助成：文化庁
(共催：FBC福井放送)



という親近感かもしれません。ちよつとした変化を楽しむ余裕かもしれません。もちろん、いつも高水準の演奏を届けてくれる信頼感あつてのことですが、ひとつの楽団を見守り続けてきた喜びが、そこにはあります。
N響未体験の皆さま、この雰囲気一度体感しに来てください。今回は、人気のドヴォルザーク&チャイコフスキーと、初めての方にも親しみやすいプログラムです。
ドヴォルザークの交響曲第7番は、第8番、第9番(新世界から)と並んで、彼の音楽史の中では重要な曲。超有名な第9番に比べると演奏機会が少ないので、この機会に聴いておきたいところです。
チャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番は定番中の定番ですが、注目はソリストのゾン・ヨルム。6月のフランクフルト放送響のコンサートで、チョ・ソンジンとのピアノを聴いた方にもオススメです。チョよりも先に世界的人気を博した韓国のピアニストが、福井に初登場です。チョが福井デビューした2016年の

ニューイヤール・コンサート(故・中村絃子の代役)で弾いたのもこの曲でしたから、お聴きになった方は比べてみるのも興味深いですね。
ゾン・ヨルムは、わずか11歳で、「若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール」で最年少の第2位入賞。以後、数々の国際コンクールで最年少記録を塗り替えてきた早熟の天才、2011年のチャイコフスキー国際ピアノ・コンクールでは準優勝しています。ちなみにこの時の第3位がチョ・ソンジンでした。コンクールのファイナルでも演奏し、客席を大いに湧かせたという第1番を、どんなふうにか聴かせてくれるのか、これは目が離せません。彼女を迎えてのN響の演奏も、常連さんには気になる場所ではないでしょうか。
常連さんも初めてさんも楽しめる、「みんなのN響」にぜひどうぞ。



管弦楽：NHK交響楽団



ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団/バレエ・アンサンブルSVOウィーン(写真提供 サントリーホール)

2019.1/14(月・祝)

協賛：FBC

ニューイヤールコンサート2019
ウィーン・フォルクスオーパー
交響楽団

●大ホール
●開場/14:15 開演/15:00
●SS席:10,000円 S席:8,000円 A席:7,000円
B席:6,000円 車いす席:8,000円
小~大学生:半額 協友2割引

●発売日/協 10/23 友 10/24 協友ネ 10/25
10/27 一ネ 10/28

指揮：アレクサンダー・ジョエル
ソプラノ：アナ・マリア・ラビン
テノール：トマス・ブロンデル
管弦楽：ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団
バレエ：バレエ・アンサンブルSVOウィーン
曲：オッフェンバック「オペレッタ「天国と地獄」」序曲
ヨハン・シュトラウスⅡ「ワルツ「美しく青きドナウ」」ほか

助成：文化庁



サントリーホールをそのまますべての新年をそのまま福井にも
東京のサントリーホール恒例のニューイヤール・コンサートが、楽しく華やかな雰囲気そのまますべての新年をそのまま福井にやってきました。
25年にわたって、年頭のコンサートを担ってきたのは、ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団。同じウィーンのオーケストラでも、洗練されたイメージのウィーン・フィルハーモニー管弦楽団に比べて、庶民的な魅力にあふれるこの楽団。フォルクスオーパーというのは国民劇場という意味。まさに地元の人たちに愛されてきたオーケストラです。この

この楽しさを、丸ごとそのまま福井のみなさんにも体験してほしいという想いが、ついに形になります。登場するだけで一気にウィーン度数が上がるバレエ・ダンスも出演。優雅さとキレ味の良さで見応え十分。東京以上の盛り上がりで楽しみましょう。
指揮者はドイツなどで活躍中のアレクサンダー・ジョエル。実はピリー・ジョエルの弟という豆知識も知っているとちよつと楽しいかも。

若き精鋭ならではの魅力が光る本格バレエ
「くるみ割り人形」で好評を博したアカデミーが再び登場します。
ロシアが誇る国立バレエ総合教育機関ワガノワ・バレエ・アカデミーの特色は、全世界から選ばれた10代からの若い優秀なダンサーたちで構成されていること。今回上演する2つの演目は、アカデミーで何度も上演されてきたお得意のレパートリーです。特に「人形の



「人形の精」組曲



パキータ

精は、「くるみ割り人形」と同じく、若いダンサーたちが持ち味を発揮出来る作品。瑞々しい感性で多彩なキャラクターを演じます。もちろん、オーケストラの生演奏もご堪能ください。

2019.1/27(日)

協賛：坪田バレエ団

ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー
「人形の精」&「パキータ」

●大ホール
●開場/15:15 開演/16:00
●S席:10,000円 A席:8,000円 B席:6,000円
車いす席:8,000円 小~大学生:半額

●発売日/協 10/23 友 10/24 協友ネ 10/25
10/27 一ネ 10/28

レガット兄弟(「人形の精」組曲)
マリウス・プティパ ほか(パキータ)
指揮：ワレリー・オフシャニコフ
管弦楽：セントラル愛知交響楽団
演「人形の精」組曲、パキータ

助成：文化庁





ヴァイオリン：黒川 侑



ピアノ：青柳 晋

今年度は、ヴァイオリンとピアノのデュオ・コンサートの2つ揃いました。こちらも、1990年生まれの黒川侑と1969年生まれの青柳晋という「年の差コンビ」ですが、それぞれのデュオの魅力を楽しんでいただけるでしょう。

黒川は、2013年出光音楽賞受賞。現在、ベルギーを拠点に活動中。今回のプロジェクトは自ら立ち上げたもので、「生命」「奇跡」「神秘」といったテーマごとに黒川自身が選曲して演奏します。福井公演のテーマは「魂(Spirit)」。

「今、僕の中にある魂だ」というプログラムは、まずはこれという

自分の中にある「魂」を選曲と演奏の妙で表現

2019.2/23(土)

協賛：(公財)げんでんふれあい福井財団

黒川 侑 ヴァイオリン・プロジェクト「魂」
ピアノ：青柳 晋

- 小ホール
- 開場/14:15 開演/15:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 小~大学生:半額
- 発売日/協 11/20 友 11/21 協友 11/22 11/24 11/25

- 出 ヴァイオリン：黒川 侑
- ピアノ：青柳 晋
- 曲 バルトーク：ヴァイオリンとピアノのための狂詩曲 第1番
- ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第9番「クロイツェル」
- グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ 第3番 ほか

気持ち強くあつた、というクロイツェルをはじめ、想い入れのある曲ばかり。バルトークやグリーグの作品は、高年生の頃、聴いた途端にはまってしまったそうで、「ここまでやりたいようにプログラムを組むのは初めて」とのこと。今回のステージが黒川侑の新境地の幕開けになると言っても過言ではないはず。

クラシック音楽ファンの脳をしばれさせるジャズ

11/7(水)

協賛：福井テレビ

山中千尋 ニューヨーク・トリオ

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:4,000円 車いす席:3,200円 小~大学生:半額
- 発売中

- 出 ピアノ：山中千尋
- ベース：脇 義典
- ドラムス：ジョン・デイヴィス
- 曲 パダジェフスカ：乙女の祈り
- ガーシュウィン：ラブソング・イン・ブルー
- ～ストライク・アップ・ザ・バンド
- サン＝サーンス：白鳥 ほか

山中千尋のジャズになっていて、まるで新曲のよう。クラシック音楽ファンにも、ぜひ聴いてもらいたいコンサートです。

「あれ？これ何の曲だっけ！」と、脳がよじれること請け合。客席で身悶えする人が続出かもしれません。



ピアノ：山中千尋

6月にリリースしたアルバム「ユートピア」を携えてのツアーです。

アルバムでは、クラシック音楽の名曲を現代ジャズのアレンジで演奏していて、これが最高に刺激的。昔から、クラシックの曲に自分で考えたハルモニをつけて演奏していたという彼女にとっては、クラシック音楽もジャズも垣根がないのでしよう。確かに聴いたことがあるメロディなのに、完全に



ヴァイオリン：郷古 廉



ピアノ：加藤洋之

「年の差なんて関係ない！同じ価値観を持つ演奏家同士として信頼し合っています」(P3のインタヴューを参照)という、音で共鳴し合う2人による、ブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏です。この3曲を

一度に演奏するのは初めてという郷古廉は、「この機会を持ってたことに、改めて喜びを感じています」と意欲満々です。

加藤洋之はブラームスのヴァイオリン・ソナタの魅力、こう分析してくれました。「ブラームスの曲は室内楽から発想されているものがほとんど。それを、ペーローヴェン

ブラームスの本質

3年にわたって現在進行中のペーローヴェンのツィクルス(連続演奏)でも、作曲家のことを一緒に考え、掘り下げてきた2人。彼らが辿り着いたブラームスの真髓が、この3曲に結実します。

2年前の、神尾真由子によるブラームス・ツィクルスに來られた方も、どうぞ足を運んでみてください。

11/22(木)

協賛：URALA

郷古 廉&加藤洋之
ブラームス ヴァイオリン・ソナタ・ツィクルス

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 小~大学生:半額
- 発売中

- 出 ヴァイオリン：郷古 廉
- ピアノ：加藤洋之
- 曲 ブラームス：
ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ト長調「雨の歌」 op.78
ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ長調 op.100
ヴァイオリン・ソナタ 第3番 二短調 op.108

以來的伝統を背負っているというプレッシャーなどもあつて、かなり無理をして作品に仕上げていると思うんです。でもヴァイオリン・ソナタでは、あまり無理をしない。だから彼のいいところが素直に出ているんじゃないかな」

10/16(火)

協賛：福井新聞社

陽気なヴィルトゥオーゾ
ザ・ベース・ギャング

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:4,000円 車いす席:3,200円 小~大学生:半額
- 発売中

- 出 ザ・ベース・ギャング
- コントラバス
アメリカ・ベルナルディ、アルベルト・ボチーニ
アントレア・ビーギ、アントニオ・シアンカレポーレ
- 曲 デンツァ：フニクリ・フニクラ、モドゥーニョ：ヴォラレ
ソフィア：ルール、ペーローヴェン：ロックンロールNo.9
月光三部作 ～サンタナムーン・フラワー／
プスカリオーネ：ごらん、なんて月だ／ミナ月影のナガリー
J.S.バッハ & プロコル・ハルム：バッハの…青い影
星野 源：恋 ほか

天才的なアレンジ・センスと演奏テクニックで、どんなジャンルの曲でもコントラバス4本で聴かせてしまう、最強のベース・カルテットです。



ザ・ベース・ギャング

オーケストラでは縁の下の力持ち的存在なので、なかなか単独で聴くことはないコントラバス。「こんな音も出せるんだ」という素朴な驚きもありますが、何と云ってもすごいのは、そのテクニックに支えられた大胆なアレンジ。聞き慣れたクラシック音楽の名曲

も、ちょっと違った響きで新鮮！曲の新たな魅力を引き出す編曲になっているところが、天才的なのです。

加えて、ご当地のヒット曲も取り入れるサーピス精神や、茶目ついたぶりのステージングで、楽しさ間違いなし。



ピアノ: コルネリア・ヘルマン



オルガン: 石丸由佳

お馴染みのあのメロディが
極上の響きで降り注ぐ

今年のクリスマス企画は、
ピアノ、弦楽四重奏、バイブ
オルガンという、クラシック音
楽ホールらしい布陣でお届け
する名曲コンサートです。

コルネリア・ヘルマンは、
J.S.バッハ国際コンクールに
おいて最年少の19歳で最高位

を獲得し、若い頃から国際的
に活躍してきた人気ピアニス
ト。日本人の母を持ち、NH
K交響楽団をはじめ日本の
オーケストラとの共演も数多
く行っています。N響メンバー
による弦楽四重奏団は、クラ
シック音楽初心者から愛好者
までを魅了する多彩なレパ
トリリーを持つ「室内楽の最高
峰」。そして、クリスマスには

外せないバイブオルガンには、
ヨーロッパ各地で活躍する情
熱的なオルガニスト石丸由佳
を迎えます。

クリスマス定番曲を中心に、
最高のメンバーで贈る荘厳さ
もあり楽しさもあつきのプロ
グラム。ご家族揃って出かけ
ください。クリスマス・マルシェ
も開催中なので、一足早いク
リスマスをたっぷり味わって
いただけます。



指揮: 広上淳一



東京音楽大学シンフォニーオーケストラ



打楽器: 吉永優香

気軽に立ち寄って
みてください。
オーケストラの素
晴らしい世界が
待っています。

気軽な価格で
迫力のオーケストラを

音楽家を目指す若い人た
ちに、ぜひ聴いてもらいたいコ
ンサートです。

東京音楽大学シンフォニー
オーケストラは、学生オーケ
でありながら高いクオリティを

誇り、本格的な演奏に定評
のある楽団。今回の福井公演
は、同大学の教授を務める人
気・実力トップクラスのマエス
トロ広上淳一が率います。

学生はワンコイン(500
円)、大人でも1000円とい
う嬉しい価格設定なので、ク
リスマス・マルシェとあわせて

12/8(土)

協賛: TASSEY 株式会社タッセイ

プレミアム・
クリスマス・コンサート

●大ホール
●開場/15:15 開演/16:00
●全席指定:2,000円 車いす席:1,600円
小~大学生:半額

●発売日/協 9/11 友 9/12 協友 9/13
9/15 友 9/16

出 ピアノ:コルネリア・ヘルマン
オルガン:石丸由佳
N響メンバーによる弦楽四重奏団
ヴァイオリン:大宮直太郎、酒井敏彦、
ヴィオラ:坂口弦太郎、チェロ:岩井雅音
曲 J.S.バッハ/グノー:アヴェ・マリア
モーツァルト:きらきら星変奏曲
クリスマス・メドレー ほか
(共催:福井テレビ)

クリスマス・マルシェ

12/8(土) 14:00~21:00
12/9(日) 10:00~17:00

クリスマスをテーマにしたグッズ、フード、
スイーツなどの個性的な出店が並び、女子
のワクワク心を刺激します。作家さんと
直接触れ合えるワークショップなども開
催。エントランスには大きなクリスマスツ
リーが飾られ、インスタ映え間違いなし。

12/9(日)

広上淳一指揮
東京音楽大学シンフォニーオーケストラ

●大ホール
●開場/13:15 開演/14:00
●全席自由:1,000円 車いす席:800円
小~大学生:半額

●発売日/協 9/11 友 9/12 協友 9/13
9/15 友 9/16

曲 モーツァルト/交響曲第35番「ハフナー」
ジョリヴェ/打楽器協奏曲
R.シュトラウス/ツアラトウストラはかく語りき

文化庁文化芸術振興費補助金
助成: (劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



新内節: 鶴賀若狭権



八王子車人形



福井・浜町芸妓組合

聴かせる、見せる
ヴァラエティ豊かな新内の世界

新内節は、江戸時代に生
まれた浄瑠璃の一派。庶民
の気持ちや物語を節に乗せて
語る芸です。新内節の第一
人者で人間国宝でもある鶴
賀若狭権の「語り」とともに、
粋な時間を楽しみませんか。
歌舞伎や人形芝居の浄瑠
璃と違い、もともとは素(単
独)で語られる新内ですが、

アイディアマンの鶴賀若狭権
は、「見せる新内」にも意欲
的。車人形や手づま(和製手
品)との共演も盛り込んだ、
立体的でヴァラエティに富んだ
ステージを披露します。

八王子車人形は、江戸時
代から伝わる人形芝居。箱車

に腰掛けた人形違いが、一体
の人形をたった一人で操るの
が特徴です。この人形と一緒
に、安倍晴明の幼少期を題
材にした「くずのは」を上演し
ます。

箏の大谷祥子、手づまの
藤山新太郎との共演で披露
する、オリジナル作品「蝶の
たはむれ」は、夫婦の蝶が出
会い子を産んで一生を終える
様を描いた「輪廻」、その子ど
もたちが飛び立つ「転生」の二
部構成。新内の世界がダイナ
ミックに展開されます。

オーブニングは、福井の浜
町芸妓組合による「福井小唄」
で華やかに幕開けします。ゆっ
たりと伝統芸能の情緒を味わ
うひとときになりますように。

12/2(日)

協賛: 株式会社 新内

新内節 人間国宝 鶴賀若狭権が贈る
江戸伝統芸能を楽しむ夕べ

●小ホール
●開場/14:15 開演/15:00
●全席指定:5,000円 車いす席:4,000円
小~大学生:半額

●発売日/協 9/11 友 9/12 協友 9/13
9/15 友 9/16

出 新内節:鶴賀若狭権、富士松菊三郎
鶴賀伊勢吉、富士松菊子、鶴賀伊勢一郎 ほか
手づま:藤山新太郎
箏:大谷祥子
八王子車人形:西川古柳座
舞踊:花柳貴比、藤間信乃輔
鳴物:望月朴清 ほか
三味線・舞:福井・浜町芸妓組合
演 日高川、蝶の流転転生、くずのは ほか

11/4(日)

協賛: 日華化学

秋の子ども音楽会
ステージで聴くはじめてのコンサート
きらきら音がおどります

●2回公演/大ホール・ステージ
●①開場/10:30 開演/11:00
●②開場/13:30 開演/14:00
※50分(休憩なし)プログラム
●ステージ席・2階席(全席自由):2,000円
0歳~高校生:半額
発売中

出 ヴァイオリン、プロデューズ:松谷由美
チェロ:渡邊辰紀
コントラバス:村田和幸
ピアノ:服部真由子
共 制作補助:ママさんディレクターズ

お母さんの視点で支える
好評のシリーズ企画

ステージ上に客席をつくり、
0歳児から鑑賞できるコン
サート。この企画では、毎回、
公募で集まった「ママさんデ
レクターズ」がスタッフを務め
ています。先日行われた初顔
合わせの会議では、チラシの
キャッチコピーを考えました。
全員が子育て中か経験者の音
楽好きで、子連れ参加の人
も。自分の経験をもとに、ど
んなチラシにしたら安心して
来てもらえるのか、どんな人
に情報を届けたいのかなど議
論は白熱。本番まで月1回程
度の会議を重ね、当日は会場
で皆さまをお迎えします。



ヴァイオリン、プロデューズ: 松谷由美 過去の公演の様子



12月

1 大阪音楽大学同窓会「卒業会」
福井県支部25周年記念
「卒業会コンサート」
●小ホール ●13:30開演
●全席指定:1,500円
●大阪音楽大学同窓会「卒業会」
福井県支部 室田 ☎0770-25-0453

2 新内節
人間国宝 鶴賀若狭が贈る
江戸伝統芸能を楽しむ夕べ
●小ホール ●15:00開演
●全席指定:5,000円 車いす席:4,000円
●ハーモニホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

8 プレミアム・クリスマス・コンサート
(土)
●大ホール ●16:00開演
●全席指定:2,000円 車いす席:1,600円
●ハーモニホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

9 広上淳一指揮
東京音楽大学シンフォニーオーケストラ
(日)
●大ホール ●14:00開演
●全席自由:1,000円 車いす席:800円
●ハーモニホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

15 福井合奏団 第50回 定期演奏会
(土)
●小ホール ●19:00開演
●一般:2,000円 小中高生:1,000円
(当日各500円増)
●福井合奏団 橋本 ☎080-4254-4904

16 福井農林高校 郷土芸能部 TAICHI
第15回 定期演奏会
(日)
●大ホール ●13:30開演
●前売:800円 当日:1,000円
●福井農林高等学校 ☎0776-54-5187

Music style 2018
～ピアノ・エレクトーン発表会～
●小ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)
●おきせんの音楽教室 ☎0776-33-5385

22 やわらぎ木田認定こども園 発表会
(土)
●小ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)
●やわらぎ木田認定こども園 ☎0776-34-8290

23 福井大学吹奏楽部
第39回 定期演奏会
(日・祝)
●大ホール ●13:30開演 ●無料
●福井大学吹奏楽部 山形 ☎080-2956-0044

松井恵美子門下生
ピアノ発表会
●小ホール ●10:00開演 ●無料
●松井恵美子 ☎0776-24-7245

24 福井大学フィルハーモニー管弦楽団
第66回 定期演奏会
(月・休)
●大ホール ●14:00開演
●全席自由:500円
●福井大学フィルハーモニー管弦楽団 山田
☎090-7614-8976

第9回 日本パッコングル in FUKUI
●小ホール ●10:00開演 ●無料
●日本パッコングル in FUKUI 実行委員会
徳永 ☎0776-52-7616

15 花*花 スペシャルライブ 2018
～二人で訪れた20年 感謝を込めて～
(木)
●大ホール ●18:30開演
●全席指定:5,000円
●公演事務局 ☎06-6966-8000

福井フルートパートナーズ
定期演奏会
●小ホール ●19:00開演
●全席自由:1,000円
●松仁愛女子短期大学 大久保
☎0776-43-6632

17 第29回
福井県高等学校総合文化祭
音楽フェスティバル
吹奏楽部門/
マーチングバンド・トーンワーク部門
(土)
●小ホール ●10:15開演
●無料(関係者のみ)
●福井県立三国高等学校 小林
☎0776-81-3255

都山流 尺八演奏会
●小ホール ●13:00開演
●無料
●都山流尺八楽会 福井県支部 水井
☎0776-36-3968

18 地域が奏でるハーモニ-2018
ハーモニ-あそびアンサンブル
第24回 定期演奏会
(日)
●大ホール ●14:00開演
●全席自由:500円(高校生以下無料)
●福井市市民生洋公民館
☎0776-38-4383

福井チェロアンサンブル
第4回 定期演奏会
●小ホール ●14:00開演
●全席自由:1,000円
●福井チェロアンサンブル事務局
☎080-4252-4182

22 郷古 慶 & 加藤洋之
ブラス・ヴァイオリン・ソナタ・ツィルス
(木)
●小ホール ●19:00開演
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
●ハーモニホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

23 福井ブラスアカデミー
第42回 定期演奏会
(金・祝)
●大ホール ●18:30開演
●大人:1,000円 高校生以下:200円
●福井ブラスアカデミー 事務局
☎090-4685-6390

福井マンドリンクラブ
第40回 定期演奏会
●小ホール ●14:00開演
●無料
●福井マンドリンクラブ 川崎
☎0778-42-1083

24 福井キッズコーラスファミリー
コンサート 2018
(土)
●小ホール ●18:00開演
●全席自由:500円
●福井キッズコーラスファミリー 坪口
☎0778-22-4075

25 越前ウィンドアンサンブル
第30回 定期演奏会
(日)
●大ホール ●13:30開演
●全席自由:500円(小学生以下無料)
●越前ウィンドアンサンブル 重永
☎090-8267-3728

ピアノ発表会
●小ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)

ハーモニホールふくい コンサート情報 2018.10.11.12

11月

3 福井サクソフォン研究会
第10回 定期演奏会
(土・祝)
●小ホール ●18:30開演
●一般:1,000円 高校生以下:500円
●福井サクソフォン研究会 山崎
☎090-7589-6227

4 秋の子ども音楽会
ステージでくはじめてのコンサート
きらきら音があどろだす
(日)
●大ホール・ステージ
●①11:00開演 ②14:00開演
●50分(休憩なし)プログラム
●ステージ席:2階席:2,000円
●0歳~高校生:1,000円(全席自由)
●ハーモニホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

6 フォレストコンサート in 福井
(火)
●大ホール ●14:00開演
●S席:5,800円 A席:5,300円
●特等ライブプロモーション北陸
☎025-246-3939
(平日11時~18時/土曜日10時~17時)

7 山中千尋
ニューヨーク・トリオ
(水)
●小ホール ●19:00開演
●全席指定:4,000円 車いす席:3,200円
●ハーモニホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

8 第29回
福井県高等学校総合文化祭
音楽フェスティバル
日本音楽部門
(木)
●小ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)
●福井県立大野高等学校 小池
☎0779-66-3411

9 日本歌曲コンサート
「うたの夕べ」
(金)
●小ホール ●19:00開演
●一般:2,000円 小・大学生:1,000円
●音楽研究セミナー 木津
☎090-4324-1505

10 マルセラ ラ・ブロンセ
フラメンコ教室
第7回公演 ~芸術と情熱~
(土)
●小ホール ●17:30開演
●全席自由:3,000円
●ベル カルチャーサロン
☎0776-34-7855

11 さくらびあの ピアノ発表会
(日)
●小ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)
●さくらびの ☎0778-22-7404

ウィンドアンサンブル・ソレイユ
第19回 定期演奏会
●小ホール ●19:15開演
●一般:500円 小中高生:300円
●ウィンドアンサンブル・ソレイユ 事務局
☎090-9256-0957

10月

10 ブルガリア国立歌劇場
オペラ「カルメン」
(水)
(字幕付原語上演)
●大ホール ●18:30開演
●SS席:12,000円(赤り切れ)
●S席:10,000円 A席:8,000円
●B席:6,000円 車いす席:8,000円
●ハーモニホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

16 陽気なヴァルトゥオーフ
ザ・ベース・ギャング
(火)
●小ホール ●19:00開演
●全席指定:4,000円 車いす席:3,200円
●ハーモニホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

20 平成30年度 第70回
福井県音楽コンクール 本選会
(土)
●小ホール ●10:00開始
●無料
●福井県音楽コンクール運営委員会事務局
☎070-5060-0592

21 ふくい県民総合文化祭
第13回「邦楽ふれあいフェスティバル」
(日)
●大ホール ●13:00開演
●無料(要整理券)
●福井県ふれあいフェスティバル運営委員会 水井
☎090-3291-0669

平成30年度 第70回
福井県音楽コンクール 本選会
(土)
●小ホール ●10:00開始
●無料
●福井県音楽コンクール運営委員会事務局
☎070-5060-0592

27 森麻季 X 宮本笑里
with オーケストラ・アンサンブル金沢
(土)
●大ホール ●14:00開演
●S席:7,000円 A席:5,500円
●バックシート:4,000円
●福井放送 放送事業局 ☎0776-57-5489
(平日10時~12時/13時~17時)

第41回 アウズドック同好会
ピアノ発表会
●小ホール ●11:00開演
●無料(関係者のみ)
●アウズドック同好会 福岡
☎0776-34-7235

28 福井交響楽団
オータムコンサート 2018
(日)
●大ホール ●14:00開演
●一般:1,000円 大学生以下:500円
●福井交響楽団 事務局
☎0776-27-6747

混声合唱団
福井コーラアカデミー
第31回 定期演奏会
●小ホール ●14:00開演
●全席自由:1,000円
●混声合唱団 福井コーラアカデミー 野村
☎0776-51-1156

※ 部は、当ホールの自主公演でP.3~P.10に見どころなどが紹介されています。
(11/4の公演を除き、小学生から大学生まで半額)
※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。
※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

Information

「平成30年度 미래の音楽人材育成事業『ハーモニアカデミー』」受講生募集のご案内

音楽を学ぶ意欲にあふれた県内の中学生、高校生を対象にした「ハーモニアカデミー」の平成30年度の受講生を募集しています。「ソルフェージュ」と呼ばれる楽譜を読むための講座(内容、日程等は下記参照)のほか、福井ゆかりのアーティストとの交流、「ハーモニホールふくい」主催公演の無料鑑賞、進路相談からなる多角的な音楽講座です。

対象 / 福井県に在住する中学生・高校生(初級、中級、上級の各コース20人程度)
内容 / 聴音、視唱、音楽理論
日程 / 10/27(土)開講式&オリエンテーション、
11/10(土)、11/24(土)、12/9(日)、12/15(土)
2019/1/5(土)、1/19(土)、2/9(土)、2/24(日)、3/9(土)、3/16(土)
※時間は初級・中級・上級の各コースにより異なります。

会場 / 福井市地域交流プラザ ほか

受講料 / 10,000円

申込締切 / 10月9日(火) ※先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。

お問い合わせ (公財)福井県文化振興事業団 事業部 事業課 TEL.0776-38-8289



「平成30年度 ふれあい教室」受講生募集のご案内

	アイリッシュ・ハープ	マリンバ	ヴァイオリン	チェロ
レッスン時間/ 開催回数	80分/6回	80分/6回	50分/8回	50分/8回
開 講 日	11月	11日(日)、18日(日)	25日(日)	10日(土)、11日(日)、 24日(土)
	12月	2日(日)、16日(日)、 23日(日・祝)	1日(土)、16日(日)、 23日(日・祝)	2日(日)、16日(日)、 23日(日・祝)
	2019年 1月	6日(日)	6日(日)、19日(土)	5日(土)、19日(土)
定員	8人	16人	12人	6人

会場 / 「ハーモニホールふくい」練習室

対象 / 5歳~小学6年生

※ただし、チェロ教室は小学3年生以上の方 ※高校生以上でマリンバを基礎から学びたい方対象の「マリンバセミナー初級コース」も開講します。

受講料 / 12,000円(各教室、それぞれ全期間を通じて)

応募締切 / 11月3日(土・祝) ※先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。

発表会 / 2019年1月20日(日) 13:00開演(予定) 「ハーモニホールふくい」大ホール

お問い合わせ (公財)福井県文化振興事業団 総務部 管理課 TEL.0776-38-8280



左/金巻明希さん(勝山市)

右/森岡瑞貴さん(福井市)

左/布村深雪さん(福井市)

右/布村美英さん(福井市)

親子で来ました。生のオペラ歌手の声量はすごかったです。2人ともフィギュアスケートのファンなので、スケートでよく使われる曲が出てきて楽しめました。

曲の解説だけでなく、その時代背景を1曲ずつ深く知る事で、新たな気づきがありました。10月のオペラ「カルメン」の公演もすごく楽しみにしています。

越のルビー音楽祭 「オペラへの誘い」Ⅲ ~カルメン・ハイライト~

2018年7月13日(金) 開催

カーテン
コール



10月のオペラ「カルメン」に先立ち、小宮正安氏の解説を交えながら、歌い手12人、演奏家3人の豪華メンバーでカルメンの名曲の数々をハイライトで紹介しました。

● オペラが終わった後の心地よい疲れが大好きです。素敵な公演をありがとうございました。
(40代/男性)

● 最後の迫力に胸がジーンとして涙が出ました。内容が素晴らしい。ブラボー!!
(40代/女性)

● 知っているようで知らない事も多いカルメンがわかりやすく解説されていました。
(50代/女性)

● 娘と一緒に来ました。以前、学校で今日の出演者の歌を聴いて感銘を受けたそうです。今日は一緒に聴けて感動しました。
(40代/女性)

アーティストな人々
新藤 聡子 越前焼陶芸家 越前町

ここに根付いて、好きな仕事を続けられることに感謝

新藤聡子プロフィール

1977年埼玉県所沢市生まれ。文化女子大卒。美術教師を目指していたが、卒業後ものづくりを志向。実家近くの染物焼物工房で見習い中に、福井兼富窯指導所のことを知り越前町へ。卒業後、越前焼窯元たいら窯で修業。2008年、岡町平等にて実生窯として独立。越前陶芸まつりには毎年参加。常設販売は「ふくい工芸舎」(福井市)「ギャラリー東渡」(永平寺町)など。



「手に持った時にほっとするもの、使った時に優しい気持ちになれるものを作りたい。それはずっと変わりません」
自然の風が吹き抜ける部屋で、新藤さんはそう語ってくれました。越前町平等の一軒家。古い民家を改築して工房にしています。
15年前、手でものを作る仕事をしたいと試行錯誤していた時、越前町の窯業指導所のことを知り、故郷埼玉県から福井県へやってきました。1年間の研修終了後、研修中から出入りしていた藤田富男

さん(後に九代目藤田重良衛門)の「たいら窯」に弟子入りしました。5年間の修業中は、注文通りのものを作れるよう、ひたすら技術を磨きました。
「そろそろ自分にしか作れないものを探し始めよう」と独立したのは10年前です。工房を構えたのは、たいら窯のほど近く。
「たいら窯では、この時期には白土を取りに行く、この季節にはタケノコを茹でながら作陶するみたいに、季節の生活とともに仕事をしている感覚がありました。ここにいれば、そういう仕事の仕方を続けられると思えました。人とつながりも出来ていて、居心地もよかったです」
以来、日常使いの器を中心に作り続けています。優しい気持ちになれるものを作るといいますが、少しずつ変化しているところもあります。
「今までは自分が作りたい

ものを作っていました。今は人が欲しいと思ってくれるものを作りたい。使ってくれる人のことをより考えるようになりました。具体的な要望をもらうこともあって、自分の技術で出来るかどうかかわからない時もあるのですが、勉強になるのでとりあえずはやってみることにしています」
5年ほど前から、中にロウソクや電球を入れる「灯り取り」も手掛けています。
「食器より制約が少なく、いろいろ遊べるので、最近では灯り取り作りがとて楽しい。自分の世界を広げる時期にきているのかもしれない」
「実生」種が発芽し成長することから付けました。
「鳥や風で運ばれた種がそこで芽吹くように、成り行きでここに来た自分が、ここに根付いて仕事を続けていければという想いを込めました」
10年たつて、根はすっかり太くなりました。

■出張情報
・10/31~11/6
西武池袋本店(東京)
展示即売会
・12/8,9
クリスマス・マルシェ
(ハーモニーホールふくい)



珈琲紅茶タイム用の食器たち。表面に白土をかけた粉引きという技法を使っている



灯り取り、クリスマス・マルシェにも多数出品予定



明るい光が差し込む工房。後ろには乾燥中の作品が並ぶ

福井の手しごと

笏谷石加工 あわら市

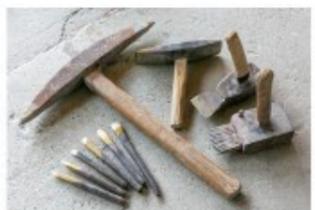
繊細な細工に青色が映える 日本一の石

「柔らかくて粘りがある。細工をするには日本一の石だと思えます」と話すのは小南一志さん。県内でも数少ない笏谷石の加工職人です。
笏谷石は、主に福井市の足羽山で採れる凝灰岩の一種。昭和40年代までは、建物の基礎などに多く使われました。小南さんは、石屋の仕事に入った昭和30年頃、父親から笏

谷石の技法を教わりました。石材の主流が御影石や花崗岩になり、笏谷石は採掘されなくなった今は、取り壊される建物などから出るものを譲り受け、年季が入った笏谷石専用の道具で、ミニ燈籠、動物の置物などを作っています。
「この色がいいんですよ」
水をかけると青が一層美しくなりました。



朝倉氏遺跡唐門のミニチュア。小南さんは、笏谷石の美しさや歴史を広めるべく、福井城の山里口門、北の庄城の鬼瓦の復元にも協力している



笏谷石加工用の道具。御影石用と比べると先が鋭く、細かい細工が出来るようになっている



ツルと呼ばれる道具を使い、表面に細い筋を刻む。笏谷石ならではの繊細な技法

小南石材加工所
住所/あわら市伊井60-55
TEL/0776-73-3632

逸品拝見

中弥大工木文化館 福井市

ひとつひとつに顔がある 引き手コレクション

大工道具、建具、寺社の彫刻や骨組みの一部などが所狭しと並ぶ工務店の2階。木造建築の素晴らしさを伝えたいと、棟梁の中弥實さんが開いた私設博物館です。自分が使っていたもの、譲ってもらったもの、骨董市で集めたものなどを展示しています。引き手コレクションは、襖や障子、戸に使われる取手を

集めたもの。年代もデザインも様々です。凹みに細かい絵が刻まれているものもあり、今ではこういった引き手を作る職人は少なくなりました。
「刀の鈔形をしていたり家紋が入っていたり、それぞれに意味があるから面白い。船の櫂の形をしたものは船間屋で使われていたのかな、とか想像するのも楽しいんです」



150個以上ある引き手コレクション。建物の解体や改装で出たものを譲ってもらうなどで、約20年にわたって集めてきた



木の香りがする館内。大工さんの見学も多い



舌切り雀がモチーフの引き手。凹みに、鳥籠、雀、和鉄が刻まれている。「探幽」の文字もあり、江戸時代の絵師野探幽と関係があるのかも



住所/福井市勝見3-10-35
電話/0776-23-4098(中弥住線)
開館日/毎月第3日曜 10:00~16:00
(それ以外の見学は要予約)
入館料/無料

○県・市町立施設から情報提供のあった催し物、および当財団名義後援の催し物を掲載しています。〔18.10月～12月に開催予定分〕◎催し物に関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

12/13(木)～3/3(日)
福井市権理寛記念文学館
企画展「江戸の老い」
●9:00～17:15(入館は16:45まで)
●100円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳をお持ちの方無料
福井市権理寛記念文学館 ☎0776-35-1110

12/16(日)
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
キッズミュージアム
将棋の駒「酔象」を作る・指す！
●14:00～15:30(全2回)
●無料 ※付添の保護者100円
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

その他 and Others

開催中～10/24(水)
福井県ふるさと文学館 プロログゾーン
特集展示 追悼 加古里子さん
●平日 9:00～19:00/土日祝 9:00～18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

9/14(金)～12/19(水)
福井県ふるさと文学館 プロログゾーン
福井ゆかりの作家と古典文学
●平日 9:00～19:00/土日祝 9:00～18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

9/14(金)～12/19(水)
福井県ふるさと文学館 タイムリースポット
福井ゆかりの作家が
10代のころに読んだ本
●平日 9:00～19:00/土日祝 9:00～18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

9/17(月・祝)
福井県立図書館 研修室
第1回創作講座 現代俳句入門
講師:中内亮玄氏(俳人)
●10:00～11:30 ●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

10/6(土)～10/14(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1
純粋な遊びは折りである。
Play Pray'18[if]
●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

10/6(土)～11/11(日)
福井県立若狭歴史博物館 企画展示室
特別展「うきたつん々
～幕末若狭の祭礼・風俗・世相～」
●9:00～17:00
●一般:400円、高校・大学生:300円、
小・中学生:200円
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

10/6(土)、11/10(土)、12/1(土)
福井市立清水図書館
こどもえいが会
●14:00～ ●無料
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820

10月～12月(11/3、12/29を除く毎週土曜日)
福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみかかせ会
●15:00～15:30 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

10/27(土)～12/2(日)
みくに龍翔館 特別展示室
第32回特別展
「幕末維新の知られざるヒーロー列伝
～坂井市域の群像とゆかりの品々～」
●9:00～17:00
●一般:300円、小中学生:150円
(団体30名以上2割引)、未就学児:無料
みくに龍翔館 ☎0776-82-5666

10/27(土)～12/2(日)
福井県立こども歴史文化館
幕末明治福井150年博事業
秋の特別展「幕末明治のレジェンドたち」
●9:00～17:00(入館は16:30まで) ●無料
福井県立こども歴史文化館 ☎0776-21-1500

10/27(土)
敦賀市立博物館 3階講堂
講演会「吉継カフェスペシャル」
講師:奈良大学教授 外岡慎一郎氏
●13:30～ ●300円、高校生以下:無料
敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

11/3(土・祝)
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
文化の日公開講座
「朝倉氏ゆかりの刀剣」
●14:00～15:30 ●無料
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

11/4(日)
朝倉氏遺跡一乗谷城
キッズミュージアム
「縄張り図を描こう！」
●9:30～15:30 ●無料
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

11/4(日)
福井県立こども歴史文化館
大人のための歴史教室
1世紀ぶりの大発見！
夏目漱石のはがきをめぐって
●14:00～15:30 ●無料
福井県立こども歴史文化館 ☎0776-21-1500

11/7(水)～1/14(月・祝)
福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室
(企画展)
旧市立図書館と近代福井のあゆみ
●9:00～17:00 ●210円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

11/15(木)～4/23(火)
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
第4回特別公開展
「戦国城下町一乗谷の暮らし
～守り伝える文化財～」
11/18(日) 14:00～ 展示解説
●9:00～17:00
●一般:100円、高校生以下・70歳以上:無料
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

11/18(日)、12/16(日)
福井県立若狭歴史博物館 講堂
わかばく講座
11/18「源権家と若狭藩～17世紀初めの若狭～」
12/16「若狭湾をめぐる産人たち」
●13:30～15:00 ●聴講無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

12/5(水)～1/27(日)
福井市立郷土歴史博物館 館蔵品ギャラリー
馬威図屏風
●9:00～17:00 ●210円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

歴史 History

9/22(土)～11/4(日)
福井県立歴史博物館
幕末明治福井150年博事業
特別展「幕末維新の激動と福井
～近代日本の夜明け前、福井が抱いた国の姿～」
●9:00～17:00
●一般:500円、大学・高校生:400円、小中学生・
70歳以上の方:300円
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

9/28(金)～12/9(日)
福井市権理寛記念文学館
権理寛没後150年記念 秋季特別展
「独楽吟～150年後へのメッセージ」
●9:00～17:15(入館は16:45まで)
●200円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳
をお持ちの方:無料
福井市権理寛記念文学館 ☎0776-35-1110

10/1(月)～12/11(火)
福井県立歴史博物館 エントランス
写真展
「石に刻まれた福井の先人」
●9:00～17:00
●一般:100円、高校生以下・70歳以上:無料
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

10/7(日)
福井県立歴史博物館 講堂
特別講演会
「幕末維新期の政局と福井」
●13:30～15:00 ●無料
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

10/13(土)
敦賀市立博物館 3階講堂
幕末明治福井150年博
特別展「水戸天狗党寛政に對する」
記念講演会「水戸烈士」の呼称と松原神社例祭
●13:30～ ●300円、高校生以下:無料
敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

10/14(日)
福井県立歴史博物館 研修室
ふくい歴史講座
「幕末福井の資料をひもとく
～初公開坂本龍馬書簡など～(仮)」
●14:00～15:30 ●無料
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

10/20(土)、10/27(土)、11/11(日)
福井市立図書館
福井歴史講座①～③
10/20 皇室と越前松平家
10/27 和算の愉しみ
11/11 旧市立図書館と近代福井のあゆみ
●10/20、10/27 10:30～11:30
11/11 14:00～15:00
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

10/21(日)
朝倉氏遺跡一乗谷城
山城見学会「爽秋の山城をめぐる」
●9:30～15:30 ●無料
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ☎0776-41-2301

10/25(木)～11/29(木)
敦賀市立博物館 2階
秋の特集展示
「西福寺古文書の世界」
●10:00～17:00 ●300円、高校生以下:無料
敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

12/1(土)
青山ハープ株式会社 青山ホール
2018年ハープの響宴XXIX
●14:00開演
●全席自由/一般:1,500円、学生:1,000円
日本ハープ協会北陸支部 山本
☎090-7588-7860

12/2(日)
パレオ若狭 音楽ホール
純名里沙 with
オーケストラ・アンサンブル金沢
●14:00開演
●全席指定/一般:4,000円、学生:2,000円
※未就学児入場不可
パレオ若狭チケットカウンター
☎0770-62-2506

12/9(日)
小浜市文化会館 大ホール
第26回
若狭小浜第九演奏会
●15:00開演
●一般:2,000円(当日2,500円)、学生:1,000円
福井県児童科学館 ☎0776-51-8000

12/16(日)
ハートピア春江 ハートピアホール
小椋佳「歌紡ぎの会」
●16:00開演
●全席指定/一般:5,000円
(公財)坂井市文化振興事業団
ハートピア春江 ☎0776-51-8800

演劇・演芸 Theatrical&Entertainment

11/25(日)
坂井市みくに市民センター内みくに未来ホール
みくに未来ホール開館1周年記念
おもつしえ・ザ・寄席
立川志の輔独演会
●14:00開演
●全席指定/4,000円
(公財)坂井市文化振興事業団
みくに未来ホール ☎0776-82-7200

12/9(日)
大野市文化会館 大ホール
影絵劇団かしの樹
小さな楽しいコンサート &
生演奏でおくる音楽影絵劇
「100万回生きたねこ」
●14:00開演
●一般:1,000円(当日1,100円)、
高校生以下:500円(当日800円)
大野市教育委員会 生涯学習課 文化振興室
☎0779-65-5590

12/20(木)
越前市文化センター 大ホール
いわさきちひろ生誕100年
前進座公演
「ちひろ～私、絵と結婚するの～」
●13:30開演/18:30開演(2回公演)
●A席(指定席):5,000円、B席(自由席):4,000円、
学生席(自由席):1,000円
越前市文化センター ☎0778-23-5057

12/22(土)、12/23(日・祝)
坂井市みくに市民センター内みくに未来ホール
市民劇団虹の会
子どもミュージカル
12年のあゆみ
※詳細は9/29のコンクール後に決定
●時間未定 ●500円(予定)
佐藤 ☎090-3768-4557

10/21(日)
福井県立こども歴史文化館
蓄音機スペシャルコンサート
～クラシックを味わうひととき～
●14:00～15:00 ●無料
福井県立こども歴史文化館 ☎0776-21-1500

10/21(日)
坂井市みくに市民センター内みくに未来ホール
みくに未来ホール開館1周年記念
宇崎竜童弾き語りLIVE2018
～JUST GUITAR JUST VOCAL～
●16:00開演 ●全席指定/5,000円
(公財)坂井市文化振興事業団
みくに未来ホール ☎0776-82-7200

10/26(金)、10/27(土)
福井県児童科学館 スペースシアター
大人のためのプラネタリウム
宇宙のハーモニー～しあわせのとびら～
フルーツオカリナ&ハープコンサート
●19:00開演 ●全席自由/大人:500円、中学生:250円
福井県児童科学館 ☎0776-51-8000

10/27(土)、11/4(日)
敦賀市民文化センター 大ホール
第58回 市民文化祭(芸能の祭典)
●10/27 18:00開演/11/4 13:00開演
●無料
敦賀市文化協会 ☎0770-21-2229

10/28(日)
福井県民ホール
第7回 福井クラリネットアンサンブル
ふくクラコンサート
●14:00開演
●全席自由/大学一般:1,000円、小中高生:800円
音楽工房かわばた ☎0776-33-6260

10/28(日)
鯖江市文化センター 大ホール
悪魔の飽食福井合唱団
第7回コンサート
「わたしの手を組まじめよ」
●14:00開演 ●一般:2,000円、小中高生:1,000円
悪魔の飽食福井合唱団 団長 宮本
☎090-9765-8495

10/28(日)
福井県立こども歴史文化館
いっしょに楽しもう！白山麓ゆかりの語り
～神子語・白鳥語り～
●14:00～15:00 ●無料
福井県立こども歴史文化館 ☎0776-21-1500

11/11(日)
鯖江市文化センター 大ホール
第34回さばえ市民音楽祭
●12:30開演 ●全席無料
(特活)Comfortさばえ ☎0778-52-7430

11/11(日)
パレオ若狭 音楽ホール
川村文雄ピアノリサイタル
●13:30開演
●全席自由/一般:2,500円、高校生以下:1,000円
ミュージックフレンズ 代表 重田 ☎090-3290-8302

11/18(日)
ハートピア春江 ハートピアホール
平成30年度
第5回さかい九頭竜音楽コンクール
受賞者演奏会
※詳細は9/29のコンクール後に決定
●時間未定 ●500円(予定)
(公財)坂井市文化振興事業団
ハートピア春江 ☎0776-51-8800

9/26(水)～11/30(金)
福井県立若狭歴史博物館 1階エントランス
エントランス展
「ありがとう雲龍丸」
●9:00～17:00 ●無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

10/20(土)～10/21(日)
金津創作の森 アートコア全館
第21回金津創作の森
クラフトマーケット with Sweets
●9:30～16:30 ●入場無料
(公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800

11/1(木)～2/26(火)
福井市愛宕坂茶道美術館
企画展「漆芸をたのしむ」
●9:00～17:15(入館は16:45まで)
●100円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳
をお持ちの方:無料
福井市愛宕坂茶道美術館 ☎0776-33-3933

11/4(日)～11/11(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1
第22回フォトあかり写真展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで) ●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

11/9(金)～11/11(日)
福井市美術館 市民ギャラリー
フォトフレンズ写真展
●9:00～17:15 ●無料
福井市美術館 ☎0776-33-2990

12/5(水)～12/9(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1
第3回フォト悠遊写真展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで) ●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

12/7(金)～12/9(日)
福井市美術館 企画展示室・市民ギャラリー
キルトリーダーズ福井 作品展
●9:00～17:15 ●無料
福井市美術館 ☎0776-33-2990

音楽・舞踊 Music&Dance

10/6(土)
福井県民ホール
シネマコンサート「こひ。」
●19:00開演 ●全席指定/3,500円
concerto(コンチェルト)㈱ ☎0778-42-6605

10/8(月・祝)
福井県民ホール
英国式管バンド プラスバンドロア！
第2回定期コンサート
●13:30開演 ●全席自由/500円
プラスバンドロア！齊藤 ☎090-7746-6532

10/9(火)
小浜市文化会館 大ホール
アナ・ヴィドヴィチ ギター リサイタル
●18:30開演
●一般:2,500円、学生:1,000円
小浜市文化会館 ☎0770-53-9700

10/20(土)
敦賀市民文化センター 大ホール
敦賀スカパラダイスオーケストラ
「SKANKING JAPAN」
●17:30開演
●全席指定/6,200円(税込) ※3歳未満入場不可
キョードー北陸チケットセンター ☎025-245-5100

11/3(土・祝)～12/16(日)
金津創作の森 アートコア ミュージアム-1 日か
エントランス展
「ありがとう雲龍丸」
●10:00～17:00
●一般:800円(800円)、
65歳以上・障がい者:400円、障がい者の介護者
(当該障がい者1人につき1人)・高校生以下:無料
※(*)内は20名以上の団体料金
(公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800

11/8(木)～11/11(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール2
彩友会 色鉛筆素描画展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで) ●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

11/9(金)～11/11(日)
福井市美術館 企画展示室
第16回グループ彩
水彩・スケッチ作品展
●9:00～17:15 ●無料
福井市美術館 ☎0776-33-2990

11/14(水)～11/18(日)
福井市美術館 企画展示室
琢の会 洋画展
●9:00～17:15 ●無料
福井市美術館 ☎0776-33-2990

11/21(水)～11/27(火)
福井市美術館 企画展示室 ほか
第30回 福井市小中学生
国際交流作品展
●9:00～17:15 ●無料
福井市美術館 ☎0776-33-2990

12/1(土)～1/6(日)
福井県立若狭歴史博物館 企画展示室
日本遺産関連テーマ展
「若狭 仏の絵～街道沿いの文化財～」
●9:00～17:00
●一般:大学生300円、高校生以下・70歳以上・
障害者手帳等をお持ちの方との介護者(原則
1名):無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

12/12(水)～12/16(日)
福井市美術館 企画展示室・市民ギャラリー
福井一陽展
●9:00～17:15 ●無料
福井市美術館 ☎0776-33-2990

12/19(水)～12/24(月・休)
福井市美術館 企画展示室・市民ギャラリー
BJ10 美術準備室展
●9:00～17:15 ●無料
福井市美術館 ☎0776-33-2990

工芸・写真 Craft&Photograph

開催中～10/29(月)
福井市愛宕坂茶道美術館
企画展「大田運蓮月さんのはんなり茶道具」
●9:00～17:15(入館は16:45まで)
●100円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳
をお持ちの方:無料
福井市愛宕坂茶道美術館 ☎0776-33-3933

9/15(土)～11/4(日)
福井市美術館 企画展示室
ナショナル ジオグラフィック写真展
地球の真実
●9:00～17:15(入館は16:45まで)
●一般:900円、大高生:600円、小中生:300円
福井市美術館 ☎0776-33-2990

絵画・書道 Art&Calligraphy

開催中～10/8(月・祝)
金津創作の森 アートコア ミュージアム-1 ギャラリー
金津創作の森開館20周年記念
やなせたかし
～アンパンマンとメルヘンの世界～
●10:00～17:00
●一般:800円(600円)、中・高生:600円(400円)、
3歳以上・小学生:400円(300円)、65歳以上・
障がい者各半額、障がい者の介護者(当該障がい
者1人につき1人)・2歳以下:無料
※(*)内は20名以上の団体料金
(公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800

9/21(金)～11/4(日) [前期]
11/9(金)～12/24(月・休) [後期]
越前市武生公会堂記念館
特別展
生誕100年記念 ピエゾグラフィによる
いわさきちひろの歩み展
●10:00～18:00(入館は17:30まで)
●一般:500円、高校生以下・障がいの方とその
介護者(1人まで):無料
越前市武生公会堂記念館 ☎0778-21-3900

9/22(土)～11/1(木)
福井県立美術館
幕末明治福井150年博事業
「幕末明治のアートシーン
福井ゆかりの作家と同時代の
巨匠の作品から」
●9:00～17:00 ●一般:大学生:100円
福井県立美術館 ☎0776-25-0452

9/22(土)～11/4(日)
福井市立郷土歴史博物館 企画展示室・松平家史料展示室
秋季特別展
明治150年・福井しあわせ元氣国体開催記念
「皇室と越前松平家の名宝
～明治美術のきらめき～」
●9:00～19:00 ●一般:700円、高校・大学生:500円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

10/11(木)～10/14(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール2
絵画研究会 第3回洋画展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで) ●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

10/16(火)～12/2(日)
福井市立郷土歴史博物館 館蔵品ギャラリー
歴史人物画の大家 島田墨仙
●9:00～19:00 ※11/7からは17:00閉館
●210円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

10/17(水)～10/28(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール2
鉛筆一本の動物たちの世界
～吉崎莉菜展～
●9:00～17:00(最終日は16:00まで) ●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

10/21(日)～10/28(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1
第71回示現会福井展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで) ●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

10/25(木)～11/30(金)
敦賀市立博物館 3階
関ヶ原合戦図屏風 特別公開
●10:00～17:00 ●300円、高校生以下:無料
敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

Event Pick up イベントピックアップ

**明治150年・福井しあわせ元気国体開催記念
「皇室と越前松平家の名宝 -明治美術のきらめき-」**
福井市立郷土歴史博物館 9/22(土)~11/4(日)
9:00~19:00(入館は18:30まで)
料一般700円、高生500円 ※中学生以下、70歳以上、障がい者とその介助者は無料
※10/1(月)、10/15(月)
福井市立郷土歴史博物館(福井市宝永3丁目12-1) ☎0776-21-0489
http://www.history.museum.city.fukui/fukui.jp/



複製会風景

日本遺産認定記念展 北前船と三国湊-荒波を越えた男たちの夢-
みくに館 開催中~10/14(日)
9:00~17:00(入館は16:30まで)
料大人300円、小中学生150円 (30名以上で2割引)
※未就学児、坂井市内小中学生は無料
※毎週水曜日 福井市に船乗り(坂井市三国町郷ヶ丘2丁目2-1) ☎0776-82-5666
http://www.nyusyokan.jp/

**北前船の寄港地 三国湊
豪商や船乗りの繁栄の歴史**
今年5月、坂井市の「三国湊」が日本遺産「荒波を越えた男たちの夢」が紡いだ異空間「北前船の寄港地・船主集落」に認定されました。古代から水運物流の拠点であった三国湊は、江戸時代中期「明治時代中期」にかけて北前船の寄港地として大いに栄えました。本展では、三国の商家に遺された古文書群から約20点を展示し、三国湊の豪商や荒波を越えた船頭・船乗りの生きた姿と歴史を紹介いたします。

今から150年前、明治という時代が幕を開けました。日本が近代へと歩みを進めた時代、旧藩主・松平春嶽やその子、慶民は、天皇に近侍し、皇室の活動を支えました。日本美術の世界では、万国博覧会などへの参加を通して、新たな美術作品が生み出されました。本展では、明治時代の皇室の活動を起点に、第一部では皇室と越前松平家の深いつながりを、第二部では帝室技芸員による明治美術工芸の精華をご覧ください。

明治の皇室の活動を起点に
華やかな明治美術を堪能する



右: 福井市立郷土歴史博物館 複製会風景
左: 福井市立郷土歴史博物館 複製会風景

**幕末明治福井150年博
特別展
「うきたつ人々
~幕末若狭の祭礼・風俗・世相~」**
福井県立 若狭歴史博物館
10/6(土)~11/11(日)
9:00~17:00(入館は16:30まで)
料一般400円(団体320円)、
高・大生300円(団体240円)、
小・中生200円(団体160円)
※10/9(火)、10/15(月)、10/22(月)、10/29(月)、
11/5(月)
福井県立 若狭歴史博物館
(小浜市湯島2丁目104)
☎0770-56-0525
http://www.wakahaiku.pref.fukui.jp/



小浜氏家祭礼絵巻(部分) 江戸後期 小浜市指定有形民俗文化財 廣福神社蔵

**激動の時代に花開いた
若狭の庶民文化の世界に迫る**
幕末期の城下町小浜では、江戸や京・大坂で流行した芝居や見世物の興行が催され、趣向を凝らした祭行列が町を練り歩いていました。そして、思い思いに着飾って出かけ、見物や買い物を楽しむ人々の姿がありました。本展では、時代の変化を感じつつも、様々なことに楽しみやユーモアを見出し、新たな文化を生み出した庶民の目線から見た幕末明治維新期の一面面を、絵巻や浮世絵などの絵画資料を通して紹介します。

編集後記
毎号掲載しているインタビューは、何かと忙しいアーティストさんたちに時間を戴き、単独で行っています。お願いしたからにはと、ほかのメディアでは見ることのできないようなその人の魅力をしっかりと引き出し、みなさまにお届けしたいと努めています。
今号の郷古氏、加藤氏のインタビューはリハーサルに入る直前、いえ練習時間を1時間削つてのものでした。幸いにもこちらの想いが伝わったからか、多くのことを熱心に語ってくださり、気がついたら予定の時間を越えていました。音楽で語るのが演奏家の生業ですが、その言葉に触れることにより、みなさまの鑑賞がより深まれば幸いです。
先日のマリンバセミナーで講義したセジヨルネ氏も興味深いことを仰っていました。「芝居の台本は、基本的にセリフだけ。その先ははじめから演出家や演者に委ねられている。しかし音楽は違う。そのために、五線譜は数百年の歴史を経て発展してきたが、まだまだ作曲家の想いを全て表現出来ていないとは言い難い。その想いに近づくと探求と再現こそが演奏家の使命だ」。セジヨルネ氏の息子さんには俳優だそうなんです。

11/8(木)、11/23(金・祝)
福井県立生活学習館 映像ホール
福井ライフ・アカデミー主催 ふるさと未来講座
11/8 「高校生レストランの奇跡から学ぶ! ~まちの宝で輝く地域へ~」
11/23 「知られざる越前和紙の世界 ~建築やアートに生きる越前和紙へ~」
14:00~15:30 ●無料
福井ライフ・アカデミー本部 ☎0776-41-4206

11/9(金)~11/21(水)
福井県立美術館
第69回 福井県総合美術展
9:00~17:00
●一般500円、大学生以下無料
福井県総合美術展運営委員会事務局 酒井
☎080-8693-3056

11/17(土)
福井県立図書館
文学フェスタ 荒川洋治氏講演会 など
9:00~18:00 ●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

11/23(金・祝)~11/25(日)
ハートピア春江 展示交流ホール
2018年 秋の洋らん展示会
10:00~17:00
●9:00~18:00 ●無料
●入場無料
(公財)坂井市文化振興事業団
ハートピア春江 ☎0776-51-8800

11/23(金・祝)~11/27(火)
鯖江市まなべの館 / 鯖江市生涯学習センター
第11回鯖江市美術展
10:00~17:00(最終日は16:00まで)
●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

11/25(日)、12/9(日)
福井県立恐竜博物館 実習室
恐竜ふれあい教室
11/25 「宝探し!金色の鉱物を探そう!」
12/9 「テラリウムで恐竜の世界にようこそ!」
13:00~15:00 ●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001

11/29(木)~12/2(日)
鯖江市まなべの館 展示ホール1
第32回新形彫刻展
9:00~17:00(最終日は16:00まで) ●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

12/5(水)~12/13(木)
鯖江市まなべの館 展示ホール2
小学生人権ボクスター~中学生人権作文展
9:00~17:00(最終日は16:00まで) ●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

10/27(土)、11/24(土)、
11/25(日)、12/16(日)
福井県立若狭図書館学習センター
福井ライフ・アカデミー主催 ふるさと未来講座
10/27 「歴史」500年前の小浜港町を歩く(仮)
11/24 「歴史」勤王の先覚 梅田雲浜
11/25 「地域づくり」若狭越前氏講演会
12/16 「地域づくり」新山直広氏講演会
13:30~ ●無料
福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705

10/28(日)
越前市いまだて芸術館
子どもフェスティバル
「ちんぷいふいひらけ~ゴマPART8」
12:00~16:00 ●無料
越前市いまだて芸術館 ☎0778-42-2700

10/28(日)
福井県立若狭歴史博物館 講堂
特別展記念講座
「幕末若狭マダムの髪型を再現!」
13:30~15:00 ●無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

10/28(日)
福井県立図書館 多目的ホール
おしどり文学館協定1周年記念
久根達郎氏講演会
14:00~15:30 ●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

10/28(日)、11/25(日)、12/23(日・祝)
福井県立図書館
あそびとえほん
15:00~15:30 ●無料
福井県立図書館 ☎0776-20-5000

11/2(金)~11/4(日)
美浜町生涯学習センター なびあす
みはまナビフェス2018
●時間未定 ●無料
美浜町生涯学習センターなびあす ☎0770-32-1212

11/3(土・祝)~12/24(月・休)
福井県ふるさと文学館
「福井しあわせ元気」国体・専ら文化プログラム事業
桑原武夫展
平日 9:00~19:00/土日祝 9:00~18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

11/4(日)
福井県立図書館
なりきり図書館員
10:30~12:00 ●無料
福井県立図書館 ☎0776-20-5000

10/20(土)~10/21(日)
ハレア若狭 / 若狭町歴史文化館
ハート&アートフェスタ2018
9:00~17:00
●入場無料 ※催事に伴い、整理券や参加料が必要
H&Aフェスタ実行委員会事務局
(若狭町ハレア文化館内) ☎0770-62-2508

10/20(土)、11/17(土)、12/15(土)
福井県立若狭図書館 おはなし室
耳でたのしむ おはなしのせかい
11:00~11:30 ●無料
福井県立若狭図書館 ☎0776-20-1530

10/20(土)、11/17(土)、12/15(土)
福井県立若狭図書館 おはなし室
耳でたのしむ おはなしのせかい
14:00~14:30 ●無料
福井県立若狭図書館 ☎0776-34-8859

10/21(日)
福井県立若狭図書館学習センター
ウェルカム!こども企画
おはなし会と
「灯さない」ソイ・フラワー・ポットづくり
10:30~12:00
●おはなし会無料、ソイ・フラワー・ポット(1個)400円
福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705

10/21(日)、11/4(日)、
12/2(日)、12/24(月・休)
福井県立恐竜博物館 実習室
博物館自然教室
10/21 「ジュラ紀の植物化石をみよう!」
11/4 「骨のかけらから動物の正体を探そう!」
12/2 「アンモナイトの形を調べよう!」
12/24 「肉食獣の歯を観察しよう!」
13:00~15:00 ●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001

10/21(日)
福井県立若狭歴史博物館 講堂
特別展記念講演
「近世都市祭礼における鏡物と仮装」
13:30~15:00
●無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

10/26(金)~1/23(木)
福井県ふるさと文学館
おしどり文学館協定1周年記念
津村節子展
平日 9:00~19:00/土日祝 9:00~18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

10/7(日)、10/28(日)、
11/11(日)、11/24(土)、12/16(日)
福井県立恐竜博物館 研修室
博物館セミナー
10/7 「西九所帯の独自性と生き物の成立史」
10/28 「日本でみつけた恐竜時代初期の植物」
11/11 「アンモナイトの生物学」
11/24 「肉食性から植物食性へ変遷する恐竜」
12/16 「大人のための自然教室~クジラの骨の解剖学」
13:00~14:30 ●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001

10月~12月(12/30を除く毎週日曜日)
福井県立若狭図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみかきせ会
14:00~14:30 ●無料
福井県立若狭図書館 ☎0776-20-1530

10月~12月(12/23、25、27を除く毎週日曜日)
福井県立若狭図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみかきせ会
14:00~14:30 ●無料
福井県立若狭図書館 ☎0776-34-8859

10月~12月(12/27を除く毎月第2、第4木曜日)
福井県立若狭図書館
わらべうたとえほんを楽しむ
てんてんくらぶ
11:00~11:30 ●無料
福井県立若狭図書館 ☎0776-34-8859

10/13(土)
越前市いまだて芸術館
和紙アート・くすだま教室
10:00~12:00
●受講料1,200円/1回(材料代込み)
越前市いまだて芸術館 ☎0778-42-2700

10/13(土)、11/10(土)、12/8(土)
福井県立図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
11:00~11:30 ●無料
福井県立図書館 ☎0776-20-5000

10/14(日)
福井県立若狭歴史博物館 講堂
キッズミュージアム
「幕末の人のセンスに挑戦
オリジナル扇子を作ろう」
13:30~15:00 ●参加無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

10/18(木)~10/29(月)
ハレア若狭 ギャラリー
第9回きらりアート展
9:00~20:00 ●入場無料
きらりアート展実行委員会事務局 ☎0770-62-9005

デジタル版
いつでも、どこでも
福井新聞
D+刊
タブレット、PC、スマートフォン
福井新聞社

愛、編む、エフ・ピー・シー。
FBC
福井放送株式会社
代表取締役会長 小藤幸男
代表取締役社長 池内昭彦